

佐世保市内経営動向調査報告

2021(令和3)年10~12月期

<佐世保市内経営動向調査の概要>

- 調査対象期間 2021(令和3)年10~12月期 (四半期ごとに実施)
- 調査実施時期 2022(令和4)年1月
- 調査対象企業 佐世保市内の企業280社 (有効回答数152社(回収率54.2%))
建設業37/64社(57.8%) 製造業26/53社(49.0%) 卸・小売業42/75社(56%) サービス業47/88社(53.4%)
- 調査内容
建設業、製造業、卸・小売業、サービス業を営む企業に対して佐世保の景況感、業界の景況感、前年同期(2020年10~12月)比売上動向及び採算動向を尋ね、増加・好転及び減少・悪化で回答いただき、それをDI値として集計する。
DI値=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合)

※DI値・・・Diffusion Index(ディフュージョンインデックス:景況判断指数)とは、業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりの意味する。(日本商工会議所)

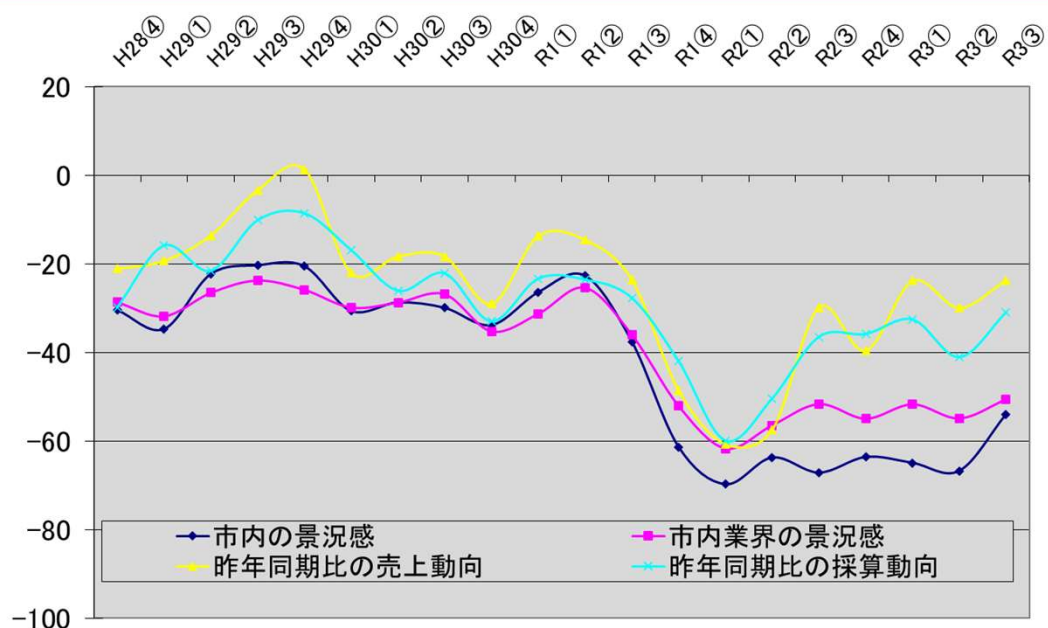


The Sasebo Chamber of Commerce and Industry

全業種合算DI

	2020 (令和2)年度		2021 (令和3)年度		
	3Q (10-12月)	4Q (1-3月)	1Q (4-6月)	2Q (7-9月)	3Q (10-12月)
佐世保の 景況感	-67.1	-63.6	-64.9	-66.7	-53.9
市内業界の 景況感	-51.7	-55.0	-51.7	-54.9	-50.6
昨年同期比の 売上動向	-29.8	-39.6	-23.8	-29.9	-23.7
昨年同期比の 採算動向	-36.4	-35.8	-32.5	-41.0	-30.9

過去5年間の全業種合算DIの推移



2021（令和3）年度 第3四半期（10～12月）

（所感）

全業種の合算で「佐世保の景況感」「市内業界の景況感」「昨年同期比の売上動向」「昨年同期比の採算動向」を集計したもの。全業種合算で見ると、すべての指標が前期より改善している。

特に景況感や採算動向で大きな改善が見られる。この時期は国内においても新型コロナウイルス感染症の感染者が一日数百人程度にまで減少し、各地に発令されていた緊急事態宣言、まん延防止等重点措置は9月末までにほぼすべて解除されたことにより、それまでの反動で消費が拡大した時期と言える。

ただし、海外においても同様に感染が抑制されており、経済の正常化による原油や原材料の需要増加が続く中で、燃料や原材料の高騰がほぼすべての業種に影響を及ぼしていると考えられる。

（各業種別の概況）

<建設業> 昨年同期比の市内業界景況感を除き前期と比較するとすべて改善している。売上動向は10.8ポイントの大幅改善。ただし採算動向で「原材料の高騰」を挙げる声が多かった。

<製造業> すべての指標で改善。売上動向は7.5ポイントと大幅改善。前年同期と比較すると30ポイント超の大幅改善となった。

<卸・小売業> すべての指標で改善するも他業種に比べて売上動向、採算動向は厳しい。

<サービス業> 市内景況感で前期比20ポイントを超える大幅改善。採算動向も前期比12.3ポイントの改善。ただし全体的に厳しい状況が続く。

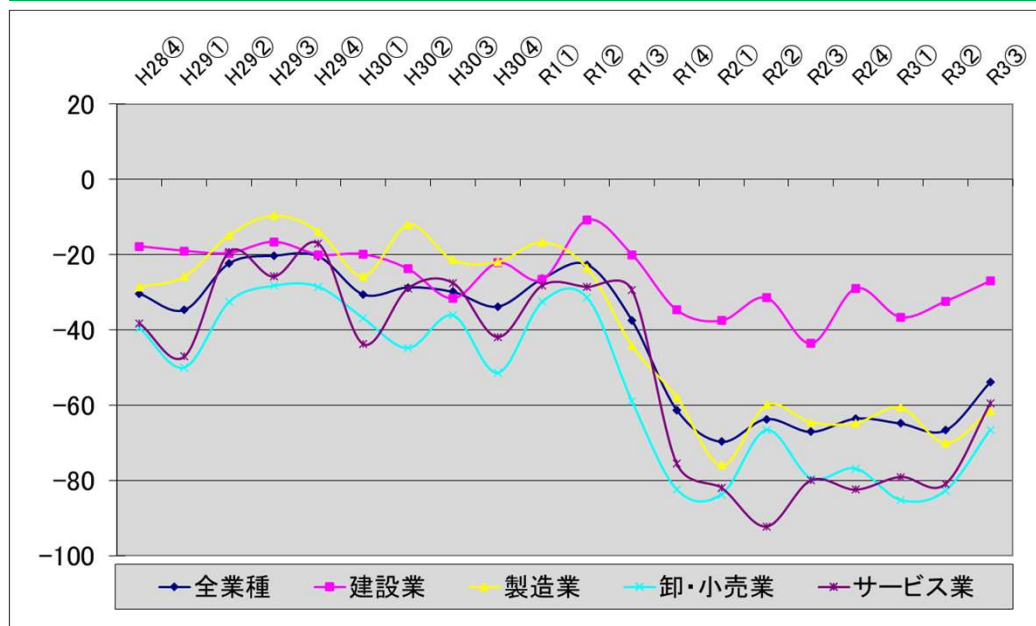
市内景況感DI

	2020 (令和2)年度		2021 (令和3)年度		
	3Q (10-12月)	4Q (1-3月)	1Q (4-6月)	2Q (7-9月)	3Q (10-12月)
建設業	-43.6	-28.9	-36.6	-32.4	-27.0
製造業	-64.5	-64.7	-60.6	-70.0	-61.5
卸・小売業	-79.5	-76.9	-85.3	-82.8	-66.6
サービス業	-80.0	-82.5	-79.1	-81.0	-59.6

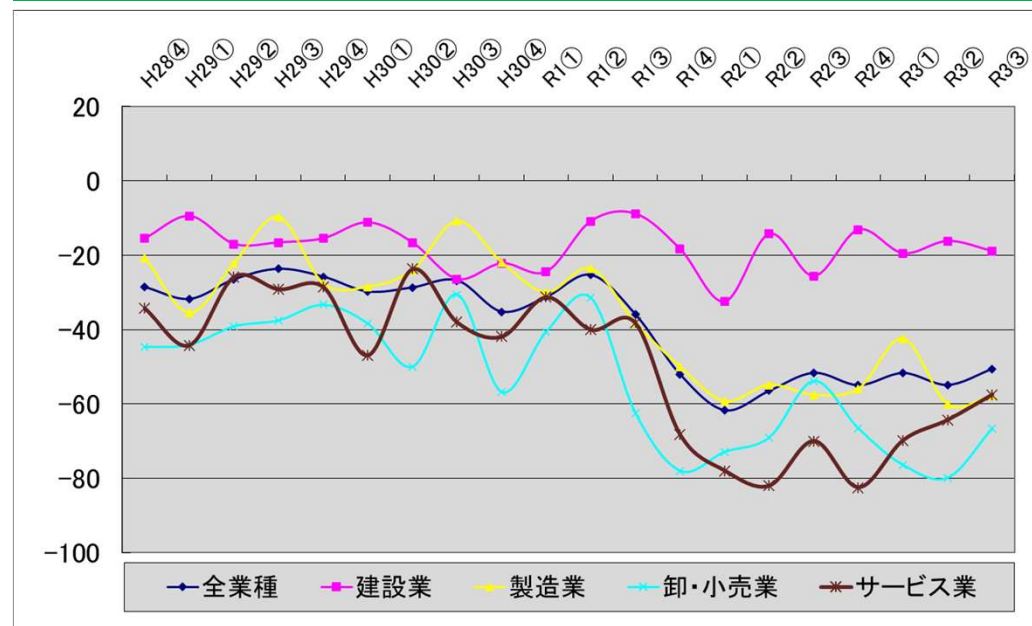
市内業界景況感DI

	2020 (令和2)年度		2021 (令和3)年度		
	3Q (10-12月)	4Q (1-3月)	1Q (4-6月)	2Q (7-9月)	3Q (10-12月)
建設業	-25.6	-13.2	-19.5	-16.2	-18.9
製造業	-57.6	-55.9	-42.4	-60.1	-57.8
卸・小売業	-53.8	-66.7	-76.5	-79.9	-66.6
サービス業	-70.0	-82.5	-69.8	-64.3	-57.5

過去5年間の市内景況感DIの推移



過去5年間の市内業界景況感DIの推移



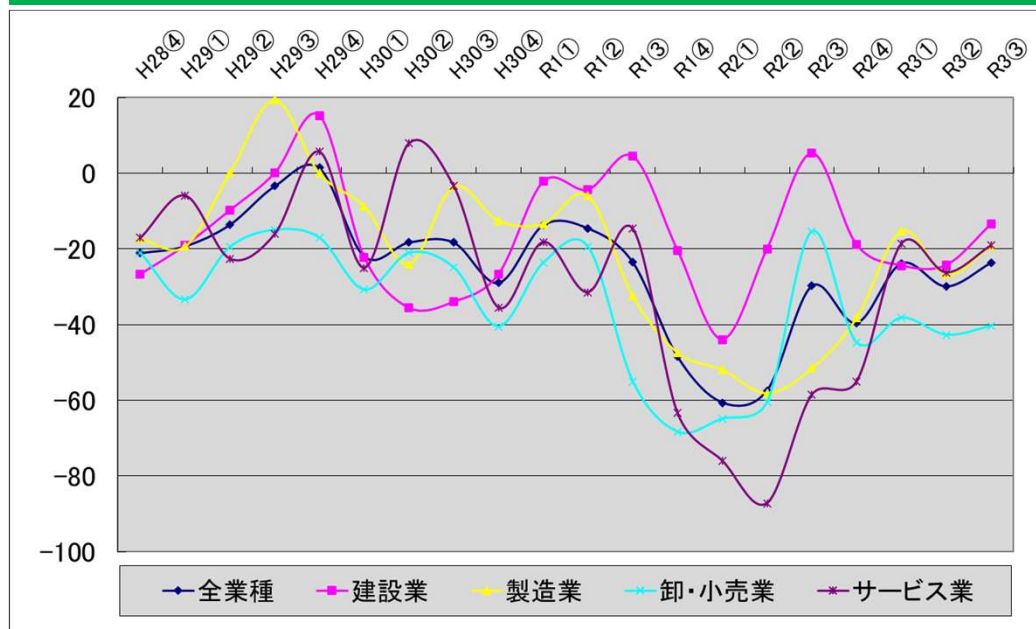
昨年同期比の売上動向DI

	2020 (令和2)年度		2021 (令和3)年度		
	3Q (10-12月)	4Q (1-3月)	1Q (4-6月)	2Q (7-9月)	3Q (10-12月)
建設業	5.3	-18.9	-24.4	-24.3	-13.5
製造業	-51.5	-38.2	-15.2	-26.7	-19.2
卸・小売業	-15.4	-44.7	-38.2	-42.7	-40.4
サービス業	-58.5	-55.0	-18.6	-26.2	-19.1

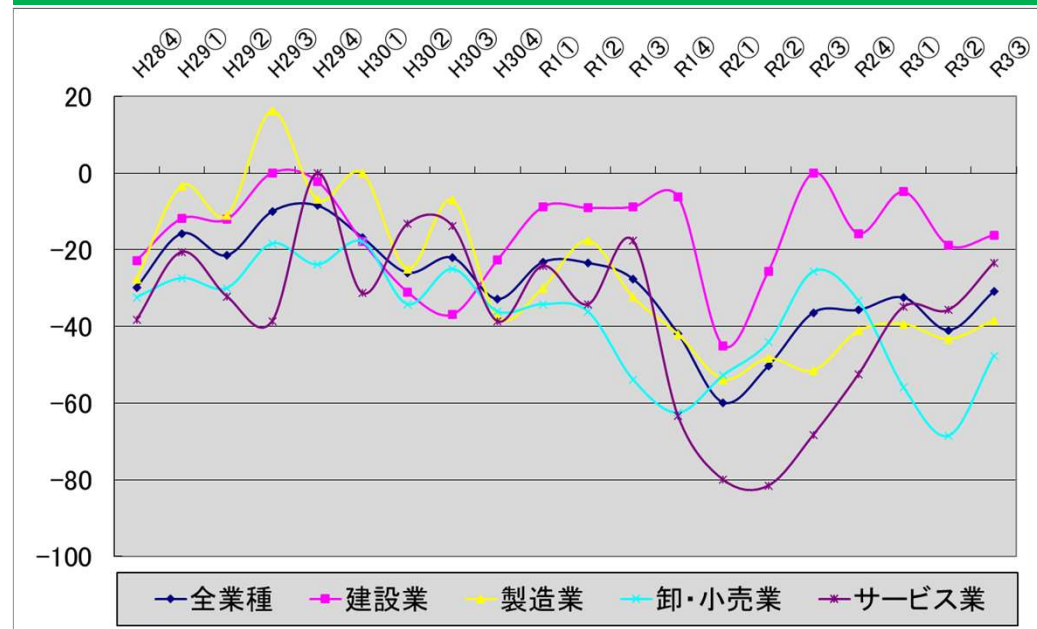
昨年同期比の採算動向DI

	2020 (令和2)年度		2021 (令和3)年度		
	3Q (10-12月)	4Q (1-3月)	1Q (4-6月)	2Q (7-9月)	3Q (10-12月)
建設業	0.0	-15.8	-4.9	-18.9	-16.2
製造業	-51.5	-41.2	-39.4	-43.3	-38.4
卸・小売業	-25.6	-33.3	-55.9	-68.5	-47.6
サービス業	-68.3	-52.5	-34.9	-35.7	-23.4

過去5年間の前年同期比売上動向DIの推移



過去5年間の前年同期比採算動向DIの推移



調査協力企業からの自由意見

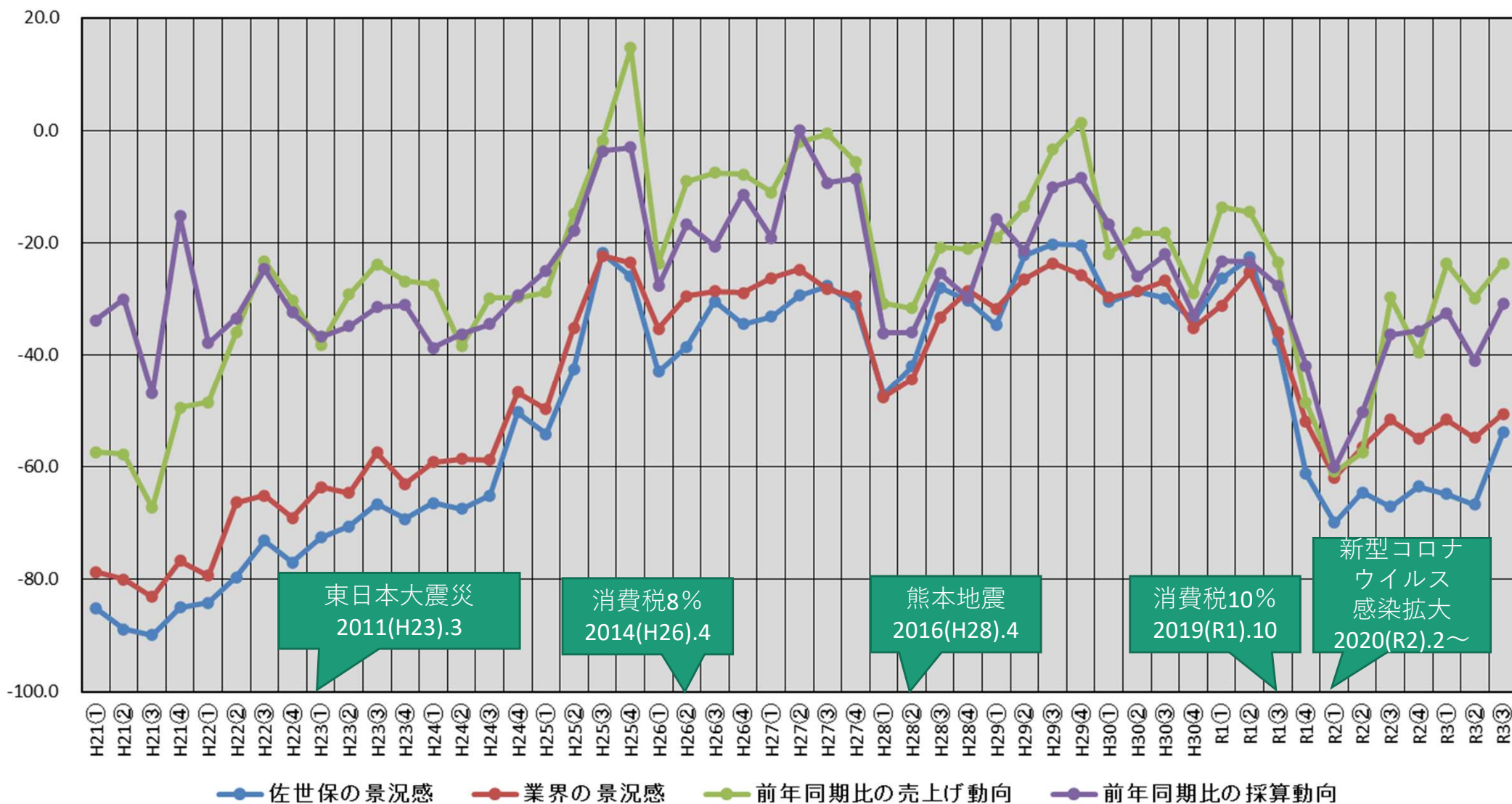
前年同期と比較した売上の動向について	
増加、やや増加、変わらない	悪化、やや悪化
体験型施設に変更した（飲食業） 建設業界の活況と仕入価格上昇分の転嫁（卸売業） 新型コロナウイルス感染症拡大がひと段落して規制が緩んだため（観光業、飲食業） 新規受注先の獲得（製造業） 県、市の宿泊キャンペーンと、修学旅行による売上増だが、一時的なものだと考えている（宿泊業）	公共工事の減少（複数、建設業） 新型コロナウイルス感染症の自粛ムード（サービス業） 商品供給不足（小売業） 人手不足（運送業、建設業） 取引先業種（造船関連）の事業縮小（卸売業） 経費削減の影響（物品レンタル業） イベントの中止、縮小（小売業） 顧客の来店間隔が伸びた（美容業）
前年同期と比較した採算動向について	
好転、やや好転、変わらない	悪化、やや悪化
催事を中止し、店舗営業に集中した（飲食業） コロナワクチン接種関連業務を受注した（サービス業） 市況の改善（建設業） 行政からの支援等で持ち直した（飲食業）	仕入価格が上昇しても価格に転嫁できない（小売業） 原材料等の高騰（複数、全業種で同様の意見多い）
経営上の課題	
新型コロナウイルス感染症の影響（全業種で多数の回答） 従業員の確保が困難（全業種で多数の回答） 従業員の高齢化 採算は悪化しているのに売り上げは回復しているのでコロナ対策の助成が申請できない 新規先への営業が困難 商品供給の遅れ コロナ前の営業形態に戻れるのか不安 ネット通販への参入を考えている	

2021(令和3)年第3四半期(10~12月期) 全項目DI値まとめ

①佐世保の景況感について				②市内業界の景況感				③昨年同期比の売上の動向は？				④昨年同期比の採算動向は？			
全業種 DI値 ▲ 53.9				全業種 DI値 ▲ 50.6				全業種 DI値 ▲ 23.7				全業種 ▲ 30.9			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	1	0.66%	0.7	1.増加	7	4.61%	4.6	1.好転	2	1.32%	1.3
2.良い	3	1.97%	2.0	2.良い	5	3.29%	3.3	2.やや増加	24	15.79%	15.8	2.やや好転	22	14.47%	14.5
3.普通	64	42.11%	42.1	3.普通	63	41.45%	41.4	3.変わらない	54	35.53%	35.5	3.変わらない	57	37.50%	37.5
4.悪い	78	51.32%	51.3	4.悪い	71	46.71%	46.7	4.やや減少	36	23.68%	23.7	4.やや悪化	47	30.92%	30.9
5.大変悪い	7	4.61%	4.6	5.大変悪い	12	7.89%	7.9	5.減少	31	20.39%	20.4	5.悪化	24	15.79%	15.8
建設業 DI値 ▲ 27.0				建設業 DI値 ▲ 18.9				建設業 DI値 ▲ 13.5				建設業 ▲ 16.2			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	1	2.70%	2.7	2.やや増加	4	10.81%	10.8	2.やや好転	4	10.81%	10.8
3.普通	27	72.97%	73.0	3.普通	28	75.68%	75.7	3.変わらない	24	64.86%	64.9	3.変わらない	23	62.16%	62.2
4.悪い	10	27.03%	27.0	4.悪い	8	21.62%	21.6	4.やや減少	7	18.92%	18.9	4.やや悪化	8	21.62%	21.6
5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.減少	2	5.41%	5.4	5.悪化	2	5.41%	5.4
製造業 DI値 ▲ 61.5				製造業 DI値 ▲ 57.8				製造業 DI値 ▲ 19.2				製造業 ▲ 38.4			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	2	7.69%	7.7	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	1	3.85%	3.8	2.やや増加	4	15.38%	15.4	2.やや好転	4	15.38%	15.4
3.普通	10	38.46%	38.5	3.普通	9	34.62%	34.6	3.変わらない	9	34.62%	34.6	3.変わらない	8	30.77%	30.8
4.悪い	15	57.69%	57.7	4.悪い	14	53.85%	53.9	4.やや減少	5	19.23%	19.2	4.やや悪化	9	34.62%	34.6
5.大変悪い	1	3.85%	3.8	5.大変悪い	2	7.69%	7.7	5.減少	6	23.08%	23.1	5.悪化	5	19.23%	19.2
卸・小売業 DI値 ▲ 66.6				卸・小売業 DI値 ▲ 66.6				卸・小売業 DI値 ▲ 40.4				卸・小売業 ▲ 47.6			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	2	4.76%	4.8	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	1	2.38%	2.4	2.良い	2	4.76%	4.8	2.やや増加	6	14.29%	14.3	2.やや好転	4	9.52%	9.5
3.普通	12	28.57%	28.6	3.普通	10	23.81%	23.8	3.変わらない	9	21.43%	21.4	3.変わらない	14	33.33%	33.3
4.悪い	26	61.90%	61.9	4.悪い	26	61.90%	61.9	4.やや減少	13	30.95%	30.9	4.やや悪化	14	33.33%	33.3
5.大変悪い	3	7.14%	7.1	5.大変悪い	4	9.52%	9.5	5.減少	12	28.57%	28.6	5.悪化	10	23.81%	23.8
サービス業 DI値 ▲ 59.6				サービス業 DI値 ▲ 57.5				サービス業 DI値 ▲ 19.1				サービス業 ▲ 23.4			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	1	2.13%	2.1	1.増加	3	6.38%	6.4	1.好転	2	4.26%	4.3
2.良い	2	4.26%	4.3	2.良い	1	2.13%	2.1	2.やや増加	10	21.28%	21.3	2.やや好転	10	21.28%	21.3
3.普通	15	31.91%	31.9	3.普通	16	34.04%	34.0	3.変わらない	12	25.53%	25.5	3.変わらない	12	25.53%	25.5
4.悪い	27	57.45%	57.5	4.悪い	23	48.94%	48.9	4.やや減少	11	23.40%	23.4	4.やや悪化	16	34.04%	34.0
5.大変悪い	3	6.38%	6.4	5.大変悪い	6	12.77%	12.8	5.減少	11	23.40%	23.4	5.悪化	7	14.89%	14.9

2009(平成21)年度からの全業種における各種DI値の推移

全業種の景況値の推移（平成21年第1四半期～）



1989(平成元)年からの前年同期比売上動向DI値の推移

